

propoasal

動物たちのために私たちにできること

認定NPO法人アニマルライツセンター
東京都渋谷区宇田川町12-3ニュー渋谷コーポラス1009
03-3770-0720
<http://www.arcj.org>
代表理事 岡田千尋

-アニマルライツとは-

動物が、その動物らしくいられる権利
人とそのほかの動物で順位をつけず、差別をしない



人が動物を管理又は利用する前提に立たず、動物本来の生態・欲求・行動を尊重するするものです。

アニマルウェルフェアとは

-アニマルウェルフェアとは-

動物が意識ある存在であることを理解し、たとえ短い一生であっても、動物の生態・欲求を妨げることのない環境で、適正に扱うこと

動物の適正な扱いの基本原則【5つの自由】

1. 飢餓と渇きからの自由
2. 苦痛、傷害又は疾病からの自由
3. 恐怖及び苦悩からの自由
4. 不快さからの自由
5. 正常な行動ができる自由
- +6. 喜びなどポジティブな体験ができる自由



※1965年に英国で提唱され、世界中で採用されている考え方

人が動物を利用する上で、動物の幸せ・人道的扱いを科学的に実現するものであり、動物本来の生態・欲求・行動を尊重するものです。

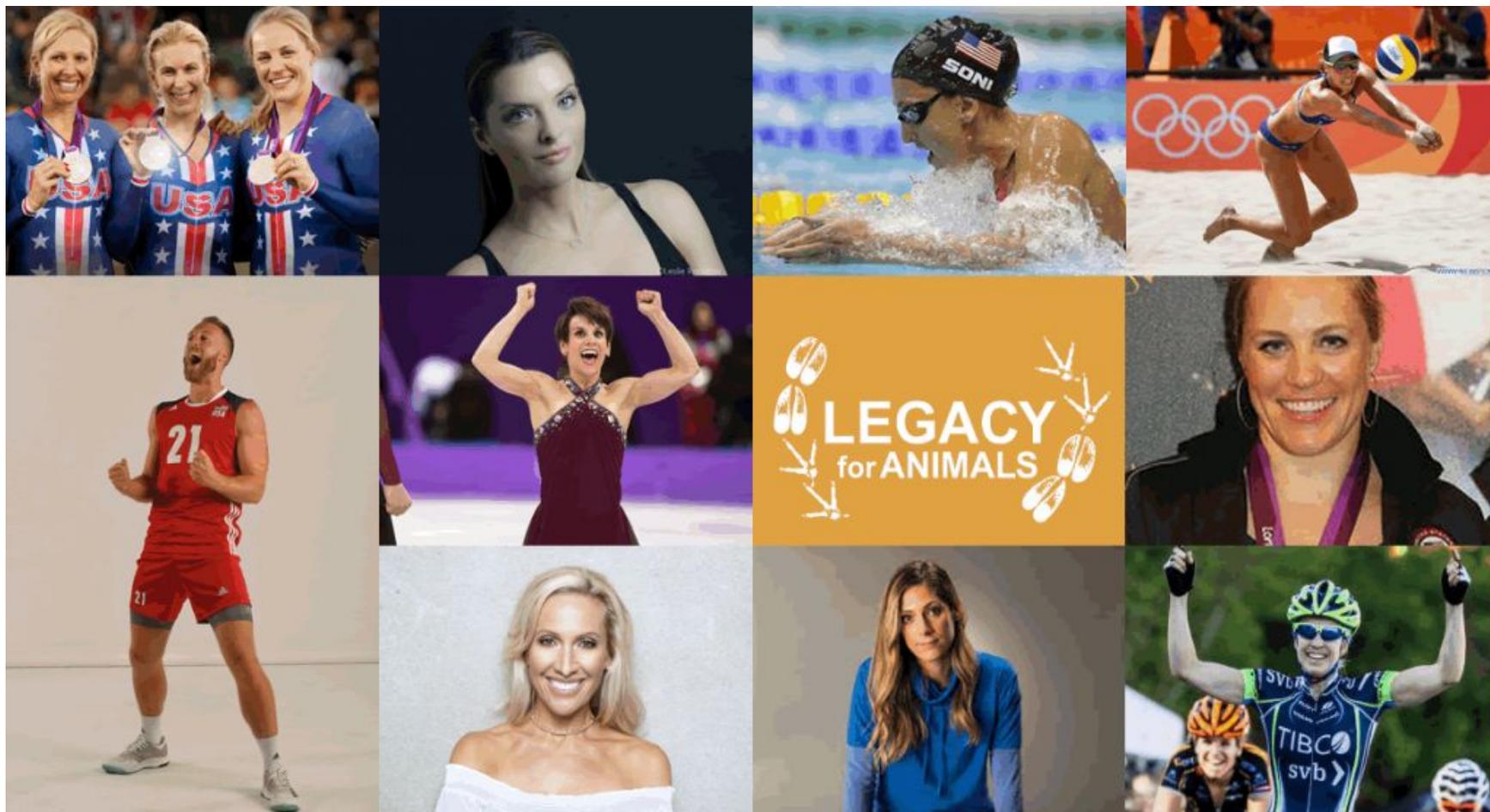
-アニマルライツセンターとは-

主に、人間の支配下で苦しむ動物の苦しみを解放するために活動を行っている認定NPO法人

動物との穏やかな共存を目指す



オリンピック選手から抗議



ケージフリー・ストールフリー100%を達成してください。

豚

本来豚は、生活の31%を探索や餌を探すことに使い、
21%は穴を掘り、14%は散歩をし、横たわるのは6%という活発な動物。
複数のタスクを記憶し、学習することができ、起きることを予測することができる。
豚たちは20種類ほどの鳴き声を使い、コミュニケーションをとる。
子どもたちは母親の声を聞き間違えることはない。
きれい好きでトイレと寝床は遠いところに決め、守る。
泥浴びをして、体温を調節をし、菌や寄生虫を落とす。
日光浴で殺菌をし、身体や心の健康を保つ。土からミネラルを採る。
あの特徴的な鼻は、挨拶をしたり、グルーミングをしたり、穴をほったり、
餌を探したり、探索したり、大活躍する。感覚が鋭く、それでいて頑丈にできている。
30頭ほどの仲間を認識し、家族で社会的に暮らす。

放牧養豚とは

汗腺がないため暑さに弱く、泥浴びで体温を調節する

暑さを避けるため夏は夜行動する

日光浴が大好き

泥浴びは、菌焼き請求を落とす効果もある

放牧養豚とは

起きている時間の
75%を探索や散歩
に使う

自然の中で授乳も
もちろん可能



鼻で穴を掘り餌を
探す

遊びが大好き
好奇心も強い

家族で過ごす



<https://www.youtube.com/watch?v=FrSBdxNUm1E>

豚の本能を満たすことができない 母豚の妊娠ストール

日本の養豚場の88.6%*で採用

*2014年畜産技術協会調査結果より算出



60%*の養豚場が「常時ストール飼育」
(ストールから一時的に出す養豚場もあるがほとんどが
「子供の離乳後～次の種付け」の短期間のみ)

ストールの幅は
60cmしかない

写真：アニマルライツセンター 2016年茨城県

拘束飼育する養豚場88.6%







本来好奇心旺盛の豚が一切反応しなくなる



<https://www.pigprogress.net/Sows/Articles/2018/2/Qinglian-Food-Chinas-pioneer-for-sow-group-housing-253434E/>

"新しい措置は、年間生産量を増強しました。私たちは、母豚の問題の発生率が低いことに気付きました。また、胎児の死亡率の大幅な低下や繁殖コスト削減もありました。さらに、母豚の生存期間が延び、不要な淘汰を避けることができました。"



生育率

日本は9頭程度

アメリカ10頭程度

オランダ12.3頭

デンマーク13.6頭



採卵鶏

本来、鶏は、朝起きたら羽ばたきし、毛づくろいをし、
砂浴びをして羽をきれいにし、寄生虫を落とす。

一日に10000回～15000回地面をつつき餌を探して採食する。

止まり木で眠り、巣の中に隠れて卵を産みたい本能を持つ。

跳躍力は強く高く飛び上がることができる。もちろん飛ぶこともできる。

30羽ほどの群れで暮らし、100羽の仲間の顔を見分けられる。

賢く、コミュニケーション能力も高く、声も20種類ほどを使いこなす。

学習することができ、起きることを予測することができる。

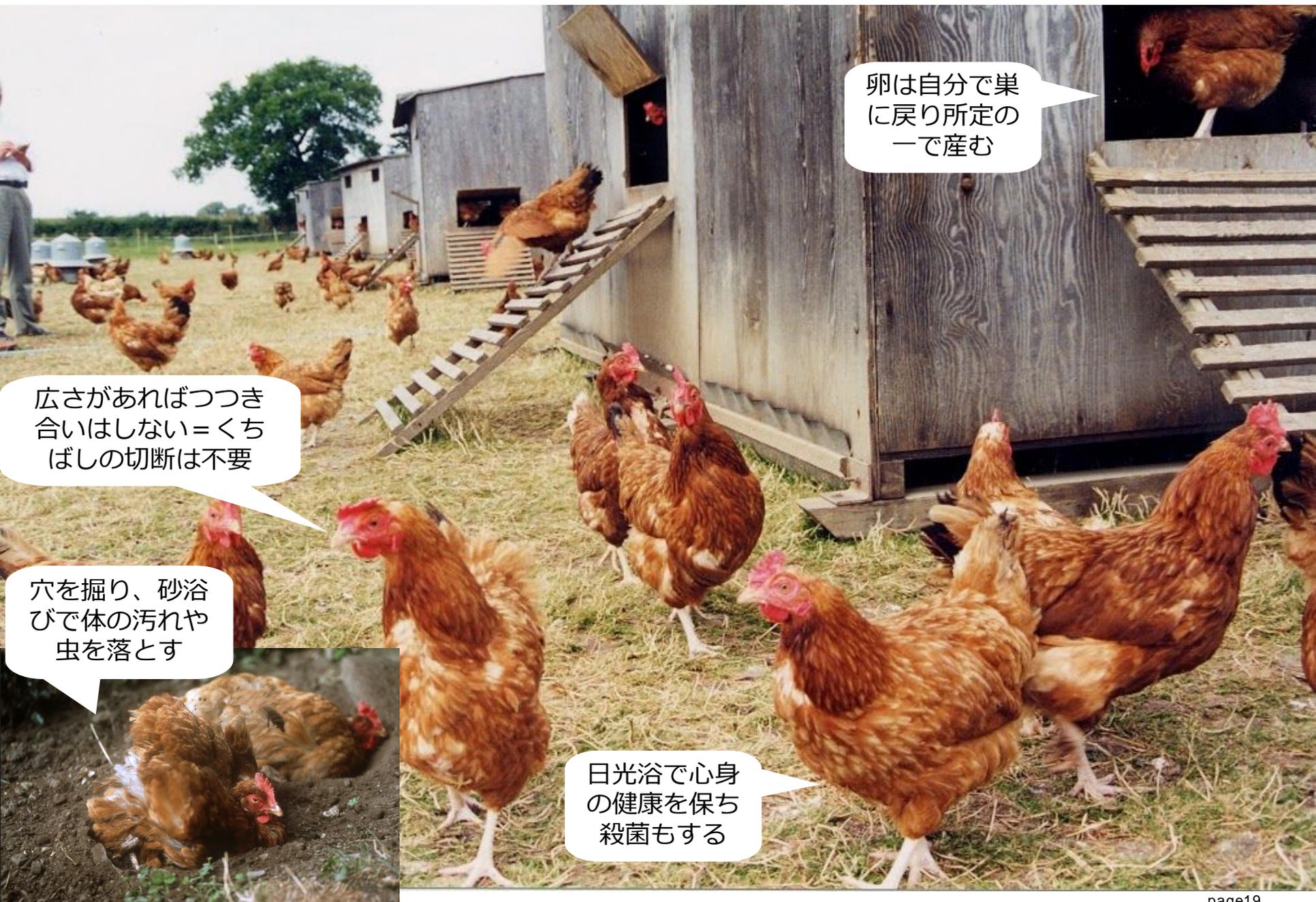
卵を自分で温め、揺らし、語りかけて孵し、

子供は生まれたらまず母鳥のお腹の下に潜り込む。

母親は子供に生き方を教え、巣作りができるまで一緒に暮らす。

砂浴びや日光浴が大好きで、体を清潔に健康に保つ。

放牧養鶏とは



卵は自分で巣に戻り所定の一で産む



広さがあればつき合いはしない=くちばしの切断は不要

穴を掘り、砂浴びで体の汚れや虫を落とす



日光浴で心身の健康を保ち殺菌もする



<https://www.youtube.com/watch?v=X9as1m2Nj6k>

<https://www.youtube.com/watch?v=AfnAcXNNKb0>



輸送



と畜場での長時間放置





と畜場での長時間放置



と畜場での長時間放置の弊害

野生動物による被害

- 早朝到着した場合であっても人のいない中放置した場合、野生動物により逃げ場のないコンテナ内で首や足を引きちぎられ、死亡又は瀕死状態になっているニワトリがいる
- ※写真はブロイラーの食鳥処理場



年間50万羽の鶏が生きたまま熱湯で湯で殺される

日本では気絶処理を行わないために首を斬るのに失敗する確率が高いこと、ずさんな管理が原因と考えられる。

欧米では首を斬る前のスタニング（気絶処理）は義務であり、方法の改善は次々に行われていっている。

（鶏はガススタニング（CAS）が福祉的であり変更していっている）



生きたまま熱湯で茹でられた数（放血不良の数）

	ブロイラー	採卵鶏	合計
2016年	346,354	152,538	498,892羽
2015年	279,195	136,798	415,993羽
2014年	269,600	118,417	388,017羽
2013年	253,392	107,615	361,007羽
2012年	214,333	109,279	323,612羽



日本 = 0.0648% (減少傾向なし) 米国 = 0.0067% (大幅減少中)

日本は米国の9.6倍生きたまま熱湯で殺す割合が高い

**アニマルウェルフェア
動物福祉に配慮した飼育**

への転換

餌を食べてから
27時間後、
鶏はエサよりも
巣箱を求め重い
扉を押す

Follensbee M. 1992. QUANTIFYING THE NESTING MOTIVATION OF HENS. Dissertation, University of Guelph, Ontario, Canada

Cooper JJ and Appleby MC. 2003. THE VALUE OF ENVIRONMENTAL RESOURCES TO DOMESTIC HENS: A COMPARISON OF THE WORK-RATE FOR FOOD AND FOR NESTS AS A FUNCTION OF TIME. Animal Welfare 12(1):39-52.

鶏は餌を餌箱から食べることも、 地面から自分で採取したり探す方を選ぶ

Dawkins MS. 1989. TIME BUDGETS IN RED JUNGLEFOWL AS A BASELINE FOR THE ASSESSMENT OF WELFARE IN DOMESTIC FOWL. Applied Animal Behaviour Science 24:77-80.

Duncan IJH and Hughes BO. 1972. FREE AND OPERANT FEEDING IN DOMESTIC FOWLS. Animal Behaviour 20:775-7.

鶏がより大きいスペースを求めていることを示すたくさん研究がある

Hughes BO. 1975. SPATIAL PREFERENCE IN THE DOMESTIC HEN. British Veterinary Journal 131(5):560-4.

Dawkins M. 1978. WELFARE AND THE STRUCTURE OF A BATTERY CAGE: SIZE AND CAGE FLOOR PREFERENCES IN DOMESTIC HENS. British Veterinary Journal 134(5):469-75.

Nicol CJ. 1986. NON-EXCLUSIVE SPATIAL PREFERENCE IN THE LAYING HEN. Applied Animal Behaviour Science 15:337-50.

Dawkins M. 1981. PRIORITIES IN THE CAGE SIZE AND FLOORING PREFERENCES OF DOMESTIC HENS. British Poultry Science 22(3):255-63.

Dawkins MS. 1983. CAGE SIZE AND FLOORING PREFERENCES IN LITTER-REARED AND CAGE-REARED HENS. British Poultry Science 24(2):177-82.

鶏は止まり木にアクセスするために重たい扉を押し開ける

Olsson IAS and Keeling LJ. 2002. THE PUSH-DOOR FOR MEASURING MOTIVATION IN HENS: LAYING HENS ARE MOTIVATED TO PERCH AT NIGHT. Animal Welfare 11(1):11-9.

Photo courtesy of Dr. Linda Keeling
Swedish University of Agricultural Sciences

止まり木は骨のボ リュームと強度を 維持する

Wilson S, Hughes BO, Appleby MC, and Smith SF. 1993. EFFECTS OF PERCHES ON TRABECULAR BONE VOLUME IN LAYING HENS. Research in Veterinary Science 54(2):207.

Hughes BO, Wilson S, Appleby MC, and Smith SF. 1993. COMPARISON OF BONE VOLUME AND STRENGTH AS MEASURES OF SKELETAL INTEGRITY IN CAGED LAYING HENS WITH ACCESS TO PERCHES. Research in Veterinary Science 54(2):202.

Duncan ET, Appleby MC, and Hughes BO. 1992. EFFECT OF PERCHES IN LAYING CAGES ON WELFARE AND PRODUCTION OF HENS. British Poultry Science 33(1):25.

運動の欠如は骨の脆弱性と骨強度の障害をもたらす

Hughes BO. 1983. Space requirements in poultry. In: Baxter SH, Baxter MR, and MacCormack JAD (eds.), FARM ANIMAL HOUSING AND WELFARE (Boston, MA: Martinus Nijhoff Publishers).

Rowland LO and Harms RH. 1970. THE EFFECT OF WIRE PENS, FLOOR PENS AND CAGES ON BONE CHARACTERISTICS OF LAYING HENS. POULTRY SCIENCE 49(5):1223-5.

Wabeck CJ and Littlefield LH. 1972. BONE STRENGTH OF BROILERS REARED IN FLOOR PENS AND IN CAGES HAVING DIFFERENT BOTTOMS. Poultry Science 51(3):897-9.

Meyer WA and Sunde ML. 1974. BONE BREAKAGE AS AFFECTED BY TYPE HOUSING OR AN EXERCISE MACHINE FOR LAYERS. Poultry Science 53(3):878-85.

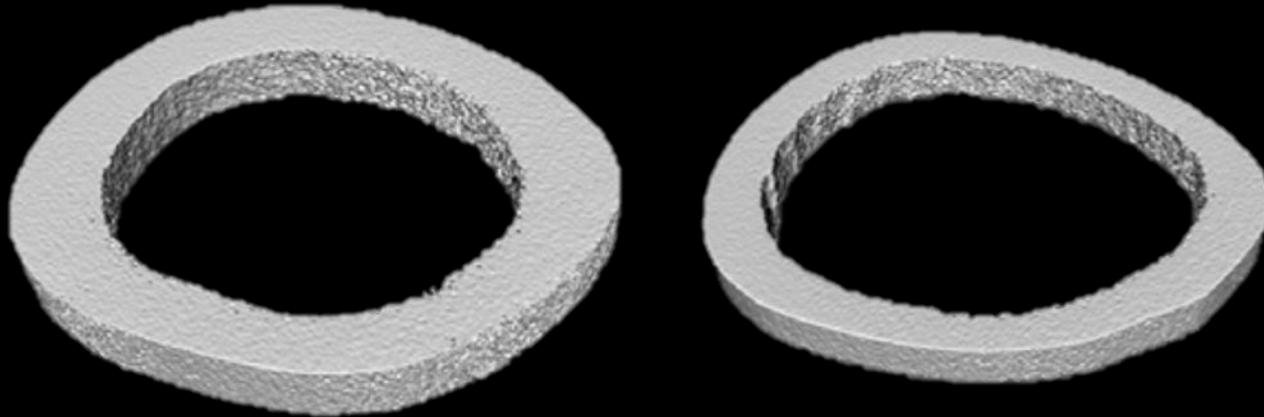
上：脚骨（脛骨）と、下：翼骨（上腕骨）のコンピュータ断層撮影スキャンです。

放牧

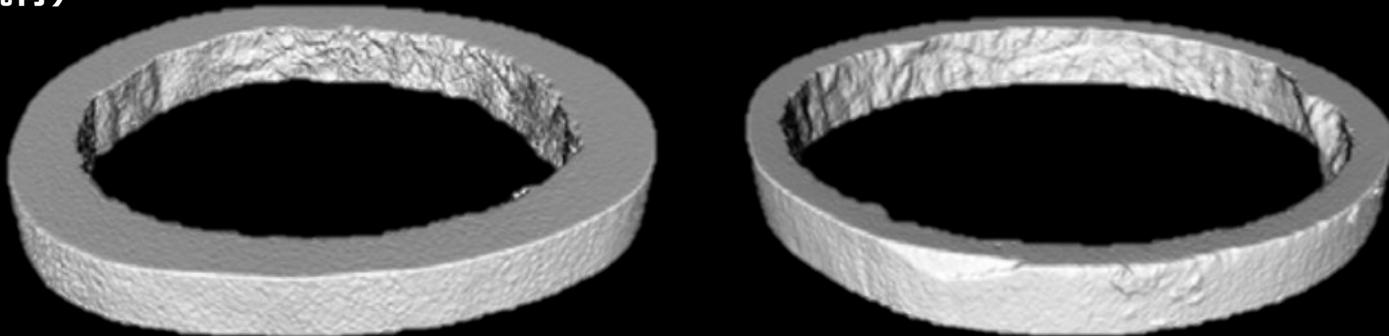
2 mm

バッテリーケージ

脚骨（脛骨）



翼骨（上腕骨）



Anna Shipov A, Sharir A, Zelzer E, Milgram J, Monsonogo-Ornan E, and Shahar R. 2010. THE INFLUENCE OF SEVERE PROLONGED EXERCISE RESTRICTION ON THE MECHANICAL AND STRUCTURAL PROPERTIES OF BONE IN AN AVIAN MODEL. The Veterinary Journal 183:153-60.

アニマルウェルフェアと食の安全

アニマルウェルフェアに配慮されていると…

- 不自然な飼育方法が行われない
- ストレスが低い
- 土からミネラルを取る
- 太陽に当たり殺菌し、泥や砂浴びをすることで駆虫する
- 運動ができる



病気になりにくい強い体



薬物や農薬の使用量が低い

※生まれてから出荷までワクチン0~1回のみ削減可能

最期まで健康を自分で保つ

肉の安全性が高い

工場畜産だと…

- 拘束などのストレスが多い飼育環境
- 嘴や尾を切る等、痛みを伴う処置
- 抗生物質、ワクチンの投与
- 殺虫剤を体にかけて駆虫
- 運動できず足腰等、器官が弱る
- 消毒薬で殺菌



病気になりやすい弱い体



**抗生剤とあらゆるワクチン
を摂取し、短い一生だが最
期は体がボロボロ**

安全性は低い

人々の健康にもかかわるので知らないといけない

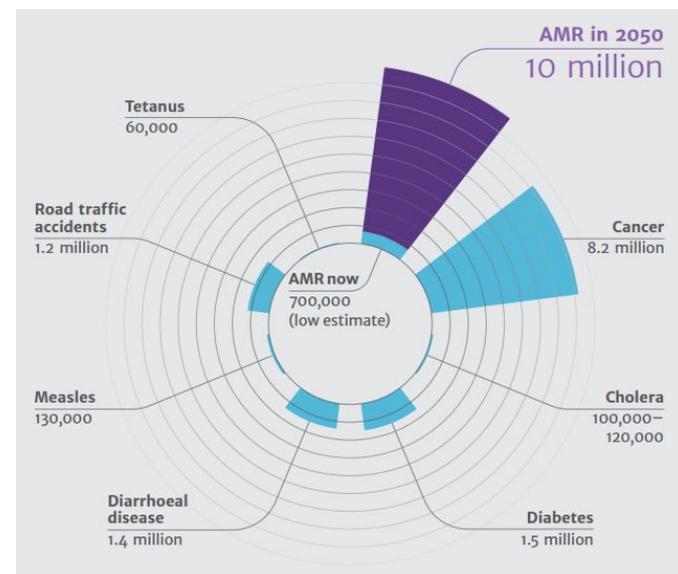
抗生物質の耐性菌による 2050年の死者数予測は1000万人

(癌の死亡者数は820万人)

すでに年間約70万人の死亡原因

今後2050年までに抗生物質耐性菌によって失われるコストは11200兆円(100兆ドル)に上る見込み

アニマルウェルフェアは
抗生物質使用量低下には必須

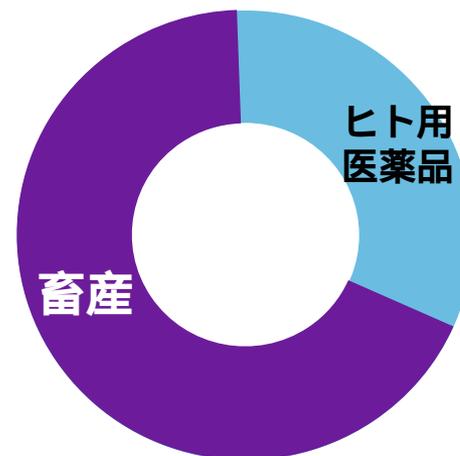


※<https://amr-review.org/>

抗生物質使用量 (2016/日本)

動物用医薬品	832トン
飼料添加物	870トン
合計	1,703トン

http://www.maff.go.jp/j/syoutan/johokan/risk_comm/r_kekka_iyaku/pdf/siryou_2.pdf



<http://www.bbc.com/news/health-35030262>
<http://time.com/4961051/antibiotics-animals/>
<https://www.fda.gov/AnimalVeterinary/SafetyHealth/AntimicrobialResistance/NationalAntimicrobialResistanceMonitoringSystem/ucm416741.htm>

畜産物 (養殖魚含む) 1Kgあたりで換算すると、
日本の畜産物には、米国の畜産物の約2.1倍が使われていた

国際機関の取り組み



OIE（世界動物保健機関）は2002年第70回OIE総会で新しい目的として「動物福祉」と「食品安全」を追加して以来、動物福祉の普及に取り組んでいる。乳牛やブロイラー、養殖魚を含む15の動物福祉基準をすでに採択しており、現在「豚」の基準を策定中。今後3年以内に「採卵鶏」についても策定される予定。2008年カイロの国際会議の際、動物福祉の観点から「バタリーケージ廃止」の原案がまとめられ、その後2011年の総会まで議題に上がっていたが廃案になっている。しかし現在ケージフリーが国際的に進行中であり、今後の採卵鶏の基準策定の際には改めてバタリーケージ廃止が議題に上がると予測される。



Food and Agriculture
Organization of the
United Nations

FAO（世界食糧農業機関）WEBサイトに、誰でも動物福祉に関する情報にアクセスできるサイト“gateway to farm animal welfare”を設置している。2014年10月FAOの世界食料安全保障委員会が「農業における責任ある投資と、食品システムのための原則」を採択。その中にアニマルウェルフェアを明記。2016年10月にも畜産動物のアニマルウェルフェアについての提案勧告が採択された。



ISO（国際標準化機構）は2016年、動物福祉の技術仕様を公表。この新しい技術仕様書は、OIE（世界動物保健機関）の動物福祉基準の実施を支える重要な枠組みを提供する。



2016年、OIEと**OECD**（経済協力開発機構）が、動物の福祉と健康の推進に協力して取り組む協定に署名。この協定は、動物の福祉や健康、抗生物質の使用等に関する政策や経済的評価、改善方法についての技術協力や情報交換に関するものとなっている。

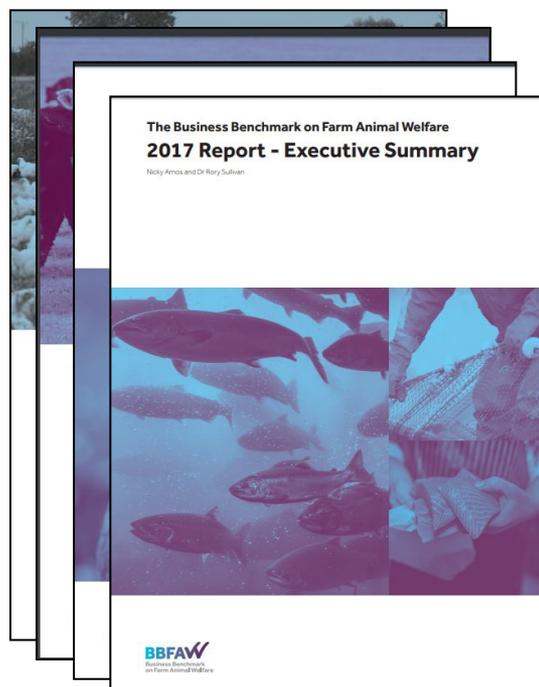


2016年、**世界銀行**は新しい「環境・社会・フレームワーク（ESF）」を発表。工業型畜産については「国際的な産業規範を採用する」とし、この「産業規範」に世界銀行の機関の一つIFC（世界金融公社）の「畜産における動物福祉の改善（Improving Animal Welfare in Livestock Operations）」を示している。

対EU貿易協定

EUは、二国間動物衛生協定に自主的な動物福祉基準を組み込むよう努めている。自由貿易協定としてはチリとの間で動物福祉が盛り込まれ、その後2004年にカナダ、2010年には韓国、中米へと拡大した。その他にタイおよびベトナムとの協力連携協定にも動物福祉が含まれている。2017年7月に大筋合意に達した日EU経済連携協定（EPA）においても引き続き動物福祉が議論されている。（すでにEU向けに輸出されている牛肉については動物福祉が必須条件となっている）

アニマルウェルフェアの取組みが経営も左右するようになっている



Business Benchmark on Farm Animal Welfare

<http://www.bbfa.com/>

2017年は110社が対象（日本の2社含む）

- 79%の企業が、包括的なポリシーまたは同等の文書でのコミットメントしている。
- 72%の企業が農業動物福祉の正式な改善目標を公表している。

※日本を代表する企業であるイオン、セブン&アイが最低ランクに格付け。

271兆円を運用する機関投資会社23社が、アニマルウェルフェアに関する宣言に署名

宣言文書では、畜産動物の福祉が食品分野への長期の投資にとって価値を左右する重要な課題だという観点から、投資家に対して食品会社への投資を判断する際に動物愛護を考慮することを求めるとともに、事業会社に対して畜産動物の取り扱いに高いレベルの基準を課すよう推奨している。また、企業および投資家に対して、同団体が提供するベンチマークBBFAWを、畜産動物の愛護という福祉に取り組む際のフレームワークとするよう求めている。



ESG投資のアジェンダに畜産投資の投資リスクを含めることを目的とした投資家イニシアティブ

鳥インフルエンザや工場的畜産の劣悪さなどは短期的な投資リスクとなり、さらに抗生物質（抗菌剤）の耐性菌や、地球温暖化ガスの排出量の多さは長期的な投資リスクとなることの理解を促進している。

すでに合わせて**909兆円**（8.1兆ドル）を運用する投資家が参加。



持続可能性に関する国際基準：GRI国際スタンダード FOOD PROCESSINGにもアニマルウェルフェア

<https://www.globalreporting.org/standards/sector-guidance/sector-guidance/food-processing/Pages/default.aspx>

•CSRにおいて、企業の指標となるGRIの内、食品加工会社を対象にしたGRIガイドランスには、アニマルウェルフェアが複数のページに渡り書かれている。飼育方法について関心が高まっているため明記することが求められている。

世界のグローバル企業がこぞってアニマルウェルフェアポリシーを発表 &改善

飼育方法、輸送方法、と畜方法、飼料や抗菌剤の使用に至るまで、細かなポリシーを策定しつつあるが、まだ実践的な運営システムの構築は課題となっている企業が多い。

アニマルウェルフェアについてポリシーを公表することも当たり前前に

多少でも畜産物を商品に含む場合は、その畜産物のアニマルウェルフェアのポリシーを公表している

飼育方法、輸送方法、と畜方法、飼料や抗菌剤の使用に至るまで、細かなポリシーを策定している。

また、「2020年までに〇〇を達成する」など移行計画を発表し、時折進捗状況を更新している企業も多い。以前は移行スキーム、実現性に課題があったが、現在は解決されている地域が多く、ポリシーに合った畜産物の供給が実現可能になってきている。

マクドナルドのグローバルポリシー

※日本は戦略的地域に含まれず多くが対象外

<http://corporate.mcdonalds.com/corpmcd/scale-for-good/our-food/animal-health-and-welfare.html>



参考：採卵鶏のケージフリー宣言をした大手企業

- 2013年、オーストラリア最大のスーパーマーケット、ウールワースが、2018年までにケージフリーにすると発表。
- 2013年、フランスの有名スーパーチェーン「モノプリ」が自社ブランドにおいて放牧卵しか扱わないと発表。
- 2014年、ニュージーランドのマクドナルドが来年末までにすべての卵をケージフリーにすると発表。
- 2014年、メキシコの大手外食企業Eurestが、ケージフリーの推進を発表。
- 2014年、メキシコ市のホテルHyatt Regencyがケージフリーにすると発表
- 2014年、オーストラリアのサブウェイが、今後1年~1年半でケージフリーにすると発表。
- 2014年、オーストラリアのマクドナルドが、2017年までにケージフリーにすると発表。
- 2014年、食品大手のハインツは北米事業における卵の20%を2015年までにケージフリーにすると発表。
- 2014年、アメリカのスターバックスが、ケージ飼育の卵の段階的削減を発表。
- 2015年、サブウェイがアメリカ、カナダ、メキシコで2025年までにケージフリーにすると発表。
- 2015年、世界最大級のホテル企業、ヒルトン・ワールドワイドが、世界19ヶ国のホテルで、ケージ卵を2017年までに廃止すると発表
- 2015年、アメリカとカナダのマクドナルドが、ケージフリーを発表。今後10年間でケージ卵を廃止する予定。
- 2015年、アメリカのダンキンドーナツとケロッグが、2025年までにケージフリーにすると発表。
- 2015年、アメリカのネスレが、2020年までにケージフリーにすると発表。
- 2015年、BARILLAが、2020年までにケージフリーにすると発表。
- 2015年、世界最大のクルーズ客船運航会社カーニバル・コーポレーションが2025年までに同社全ブランドにおいてケージフリーにすると発表
- 2015年、メキシコ最大の製パン企業であるグルボ・ピンボは2025年までに全世界においてケージフリーにするという企業努力を発表。
- 2016年、ウェンディーズが、2020年までにアメリカとカナダでケージフリーにすると発表。
- 2016年、アメリカのデニーズが、2026年までにケージフリーにすると発表。
- 2016年、世界最大の小売店、アメリカのウォルマートが、2025年までにケージフリーにすると発表。
- 2016年、カリフォルニアの大手スーパーマーケット Gelsonsが、独自ブランドの卵を2020年までにケージフリーにすると発表。
- 2016年、カナダ最大のレストラン会社、C A R A がすべてのブランドで2020年までにケージフリーにすると発表。
- 2016年、アメリカ国内に3400店舗以上のスーパー、コンビニを展開するクローカーが、2025年までにケージフリーにすると発表。
- 2016年、バーガーキングとティム・ホートン（両社とも親会社がRestaurant Brands International）がカナダ、アメリカ、メキシコで2025年までにケージフリーにすると発表。
- 2016年、イギリスのスーパーマーケット Tesco が2025年までにケージフリーにすると発表（現在43%がエングリッチドケージ、残りがオーガニック・フリーレンジ・平飼から調達されている）。
- 2016年、アメリカのパブリックススーパーマーケットが2026年までにすべての卵をケージフリーにすることを発表。
- 2016年、国内に226のレストランを持つメキシコのGrupo Toksが2022年までにケージフリーにすると発表。メキシコのレストランでは初の取組。
- 2016年、ラテンアメリカで最も大きく、世界で5番目に大きいレストラングループAlseaが2025年までに、メキシコ、ラテンアメリカ、スペインにおいて100%ケージフリーにすることを発表。
- 2016年、世界最大の食品サービス会社コンパスグループが、世界50か国で2025年までに殻付き卵と液体卵の両方をケージフリーにすると発表。この決定は日本も含まれます。
- 2016年、マクドナルド S A（南アフリカ共和国）が2025年までに100%ケージフリーに切り替えると発表。
- 2016年、ブラジルで1250のファストフード店（Bob's, Yoggi, Doggis, Pizza Hut, KFCを含む）を運営するBrazil Fast Food Corporation (BFFC)は2025年までにケージフリーを目標とすることを発表
- 2016年、部屋総数世界最大のインターコンチネンタルホテルグループがケージフリーを発表。この決定は日本も含まれます。
- 2016年、世界13か国に事業を展開するフランスのエリオットグループが2025年までに殻付き卵を液体卵の両方をケージフリーにすると発表。
- 2016年、フランス最大の小売店の一つIntermarchéが2020年まで自社ブランドの卵を、2025年までには販売するすべての卵をケージフリーにすると発表。
- 2016年、米国とカナダにあるセブン-イレブン約17,000店舗でケージフリーにすると発表。サンドイッチなど加工食品に入っている卵もケージフリー卵にしているという。
- 2017年、ユニリーバブランドのHellmann's マヨネーズがすべてケージフリーに。同社は2020年までにケージフリーを目標としていたが、それよりも3年前倒して目標を達成したことになる。
- 2017年、イタリアの大手パスタ・パスタソースメーカーのGiovanni Ranaが、2017年6月までにアメリカとイタリアにおいて100%ケージフリー卵に切り替えると発表。
- 2017年、アメリカのGeneral Millsが2025年までに世界中の事業で、ケージフリーにすると発表。同社は、Häagen-Dazs（ジェネラルミルズの最大の国際事業）で、すでにヨーロッパで生産されているアイスクリーム全部に100%のフリーレンジの卵を供給している。＊ハーゲンダッツ ジャパン株式会社はこの決定からはずれています。
- 2017年、ケロッグがアメリカだけではなく世界の拠点すべてで2025年を目標にケージフリーにすると発表。
- 2017年、ニュージーランドの小売業者カウントダウンが、2025年までにケージフリーにすると発表。ケージフリー宣言は、ニュージーランドの小売業者では初。
- 2017年、イタリアで三番目に大きい小売店Esselungaが、ケージフリーを発表。これには自社ブランド商品に使用される液卵の多くも含まれます。
- 2017年、トラベルリテイラー業界大手の、イタリアのLagardère Travel Retailがケージフリーを発表
- 2017年、ブラジルの大手食品企業の一つ、Bunge Brasilが2025年までにケージフリーにすると発表。Bunge Brasilはブラジル最大のマヨネーズ製造企業でもあります。
- 2017年、イタリアで5番目の小売店Auchanが、5年以内にケージフリーにすると発表
- 2017年、ベルギーのファストフードチェーンのQuickとBurger KingブランドのオーナーであるBurger Brandsは、動物保護団体G A I Aに対してケージフリーを約束
- 2017年、フランスの小売店Auchanが2025年までにケージフリーにすると発表
- 2017年、フランスの冷凍食品会社Thirietが2025年までにケージフリーにすると発表
- 2017年、フランスのフードサービス会社METRO Franceが2025までにケージフリーにすると約束
- 2017年、フランスで5番目に大きいフードサービス会社CONVIVIOが2025年までにケージフリーにすると発表
- 2017年、スウェーデンで4番目に大きいスーパーマーケットチェーンCity Grossは、2018年にケージフリーにすると発表
- 2017年、ポーランドで最大の小売店Jeronimo Martins groupが、ポルトガルとポーランドを含めて2025年までにケージフリーにすると発表。
- 2017年、世界150ヶ国で事業を展開するMondelez Internationalがアメリカとカナダで2020年までに、ヨーロッパとそれ以外の国（ロシア、インド、中国、インドネシア、タイ、フィリピン）で2025年までにケージフリーにすると発表。
- 2017年、イタリアで4番目に大きい小売会社Carrefour Italyがすべてのフランチャイズチェーンで2019年までにケージフリーにすると発表。
- 2017年、イタリアで4番目に大きい食品サービス会社Gruppo Pellegriniが2022年までにケージフリーにすると発表。この決定でイタリアの5大食品サービス会社のうち4社がケージフリーを決定したことに。
- 2017年、国際的な小売会社METRO GROUP Whole Sale & Food Specialist Company が西ヨーロッパと東ヨーロッパで2022年までに自社ブランドの殻付き卵と液卵両方をケージフリーにすると発表。
- 2017年、イタリアで16番目に大きいスーパーマーケットBennetが、2017年7月1日からケージフリーにすると発表。
- 2017年、デンマークの高級スーパーマーケットチェーンIrmaがすべての卵を屋外へのアクセスができるものにすると発表（すでにIrmaではケージ卵は廃止済）。
- 2017年、イタリアのトップ5に入るホテルの一つBluserenaが、2017年からすべての卵がケージフリーであることを発表。



2017/5現在



バッテリーケージ廃止 各国の動き

バッテリーケージ廃止の動き

EU：2012年から、バッテリーケージ禁止

アメリカ：カリフォルニア州、ミシガン州、オレゴン州、ワシントン州、オハイオ州、マサチューセッツ州で、バッテリーケージ禁止を州法で制定。

オーストラリア：オーストラリア首都特別地域ではバッテリーケージの使用を禁止、タスマニアでは、2013年から新しいバッテリーケージの運営を禁止。

ブータン：2012年にバッテリーケージを禁止

ニュージーランド：2022年までにバッテリーケージを廃止

カナダ：2016年、1000以上の卵農家からなる団体EFC（Egg Farmers of Canada）はバッテリーケージからエンリッチドケージや放牧への移行を発表。2017年には鶏の行動規範のなかで、採卵鶏の要件として2036年までにバッテリーケージを完全に廃止することを明記。同時に卵産業界が15年以内にバッテリーケージの大半を廃止することを約束した。

インド：動物福祉委員会が、全ての州政府に対し、バッテリーケージの使用禁止と2017年までの段階的な廃止を勧告。

これらの国ではケージ飼育そのものは禁止されていないがより広い面積、エンリッチメントが必要とされる。

ケージ飼育そのものを廃止する動き

スイス：1992年にケージ飼育は完全になくなり、屋外放牧もしくはエイビアリーや平飼いに切り替わっている。

オランダ：2003年に鳥インフルエンザが集団発生したオランダも、2021年にエンリッチドケージ飼育も禁止予定。

オーストリア：2020年にケージ飼育を禁止予定。

ドイツ：2025年から改良型ケージの使用も法律で禁止（例外的に2028年までケージの使用が許可される場合もある）

オーストラリア：2009年のケージ卵の割合は市場の70%、フリーレンジは5%。2016年にはケージ卵が49%、フリーレンジが40.7%。2014年に、消費者のための非営利調査団体CHOICEが行った調査によると（オーストラリア国内1969人対象）、65%の消費者が過去1年以内にケージフリー卵（フリーレンジ卵）を購入しており、その一番大きな理由が「アニマルウェルフェア」で68%、次が「ケージフリー生産者をサポートしたいから」で52%、「味がよい」が44%。また67%が、きちんとした規制の元で飼育されたケージフリーエッグには、もっとお金を払ってもよい、と考えていることがわかった。

カリフォルニア州（アメリカ）：2008年、住民投票の結果鶏のバッテリーケージ飼育は廃止されたがケージ飼育は合法。そのため2018年11月に「ケージ飼育そのものの廃止」の住民投票が再度行われることになっている

採卵鶏のバタリーケージは廃止。ケージフリー卵に移行。 ケージフリー卵の割合は年々増加し、企業として当たり前。

2016年ヨーロッパの多くの国、オーストラリアはがケージフリー卵が半数を上回った。※液卵含む

スイス	100%の卵がケージフリー
ルクセンブルク	100%の卵がケージフリー
オーストリア	98%の卵がケージフリー
ドイツ	90%の卵がケージフリー
スウェーデン	85%の卵がケージフリー
オランダ	82%の卵がケージフリー
デンマーク	66%の卵がケージフリー
英国	61%の卵がケージフリー
オーストラリア	50.5%の卵がケージフリー
ベルギー	50%の卵がケージフリー

補足：

日本でケージフリーを宣言した企業

- 西洋フード・コンパスグループ
- インターコンチネンタルホテルグループ
- ネスレ日本株式会社
- ユニリーバ・ジャパン
- アコーホテル
- saladstop!

AECL annual report.

<https://www.aecl.org/assets/About-us/Annual-Report-2016.pdf>

<http://www.danskfjerkræe.dk/%C3%A5rsberetning/aarsberetning-2015>

http://www.internationalegg.com/wp-content/uploads/2015/08/AnnualReview_2015.pdf

https://circabc.europa.eu/sd/a/c32a9f6b-0480-4c94-8772-387da7ec80df/Number%20of%20laying%20hens%20by%20way%20of%20keeping_CIRCA.pdf

ケージフリーや放牧が当たり前になり、一羽あたりの飼育面積で差別化

例：
オーストラリア
のスーパーに並
ぶ卵



- 1ヘクタール (10,000m²) あたり750羽
※1羽あたり約13.3m²
※一般的には1羽あたり1m²
- NO工場畜産
- NOビークトリミング (嘴切断なし)
- 牧草と穀物の餌

1ヘクタールあたり1万羽



1ヘクタールあたり500羽



畜産動物に関する法規制の比較

規制内容	日本	ヨーロッパ	USA	その他		
豚の妊娠ストール禁止	なし	EU スイス	アメリカ (10州)	ニュージーランド (2015年末～) オーストラリア (*5)	イスラエル	カナダ (*6)
豚の麻酔無しでの去勢禁止	なし	EU (2018年～) (*4) ノルウェー	なし	カナダ (2015年末～)		
バタリーケージ禁止	なし	EU スイス	アメリカ (6州)	ニュージーランド (2022年末～)	ブータン	インド
鶏のくちばしの切断禁止	なし	オランダ/フィンランド/スウェーデン/スイス/ノルウェー/オーストリア	なし	オーストラリア (オーストラリア首都特別地域)		
絶食による強制換羽禁止	なし	EU スイス	アメリカ (*7)	インド (*8)		
フォアグラ生産禁止	なし	EU: 定着している地域以外禁止 スイス ノルウェー	なし	ブラジル・サンパウロ アルゼンチン		
フォアグラ輸入販売禁止	なし	なし	カリフォルニア州 (*9)	インド	ブラジル・サンパウロ	
(*4)イギリス・アイルランド・ノルウェーではすでに禁止			(*7)米国鶏卵生産者協会がガイドラインで禁止			
(*5)養豚業界が自主的廃止を決定し、2014年時点で65%が廃止			(*8)いくつかの州で、絶食による強制換羽を中止するよう、農家に指示			
(*6)2014年以降に導入される施設は禁止			(*9) 裁判で抗争中			

東アジアの畜産動物のアニマルウェルフェア

中国

- 罰則を伴う（実効性がある）福祉を含んだ家畜法、国家レベルで制定された豚屠殺実施方法管理条例、豚屠殺管理条例がある
- と畜に関する基準（豚屠殺の技術基準）が制定されており、内容はOIE陸生動物衛生規約 第7.5章「動物のと畜」よりも高い基準になっている
- 香港セブンイレブンがエンリッチドケージを導入
- 世界第3位の食肉加工会社萬洲国際（中国）が2022年までに妊娠ストールを廃止することを宣言
- 中国の農業福大臣、国連食糧農業機関（FAO）の会議で、動物福祉を積極的に推進することを約束。
- 採卵鶏のケージシステムは90% * International Egg Commissions（日本は95.2%）

韓国

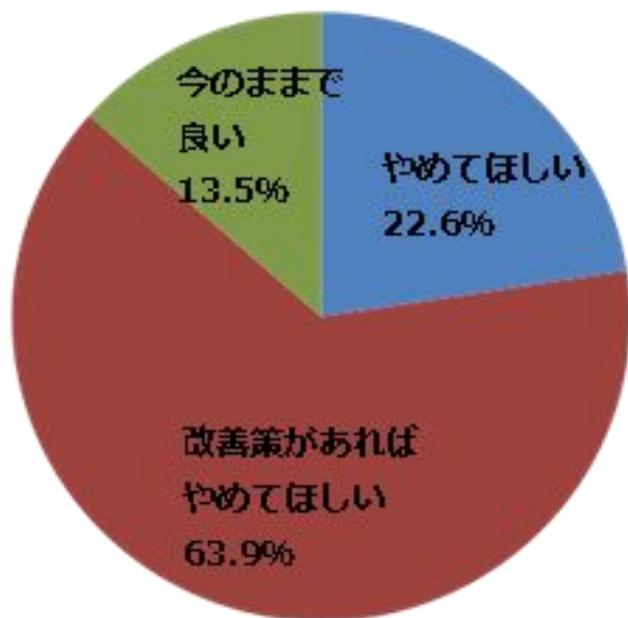
- ガス法か電殺法などにより事前に意識を失わせることが法律に明記（動物保護法）
- 動物福祉畜産農場の認証が法律に定められており、福祉改善のための資金援助、トレーニングなどを提供する事となっている（動物保護法）
- 養鶏場の卵から殺虫剤成分が検出された問題をうけて、工場型畜産から動物福祉に焦点を当てた繁殖や飼育に変更すると文在寅大統領が発表。
- 2018/9から鶏の飼養面積をEU並の750平方cmにし、2025年8月31日までに既存システムも切り替える

台湾

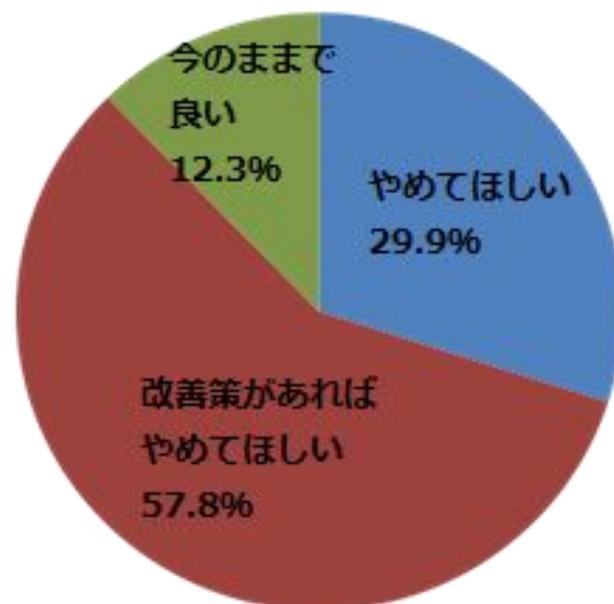
- 豚・牛・羊を輸送する従業員は訓練コースを卒業し、在職中の訓練も求められている
- 「国の主管機関は実際状況に即して人道的に動物を屠殺する準則を制定しなければならない。」とあり、これの準則に従わずに動物を屠殺した場合は罰則がある

畜産動物に関する消費者意識調査 2014年

1. バタリーケージで鶏を飼育すること

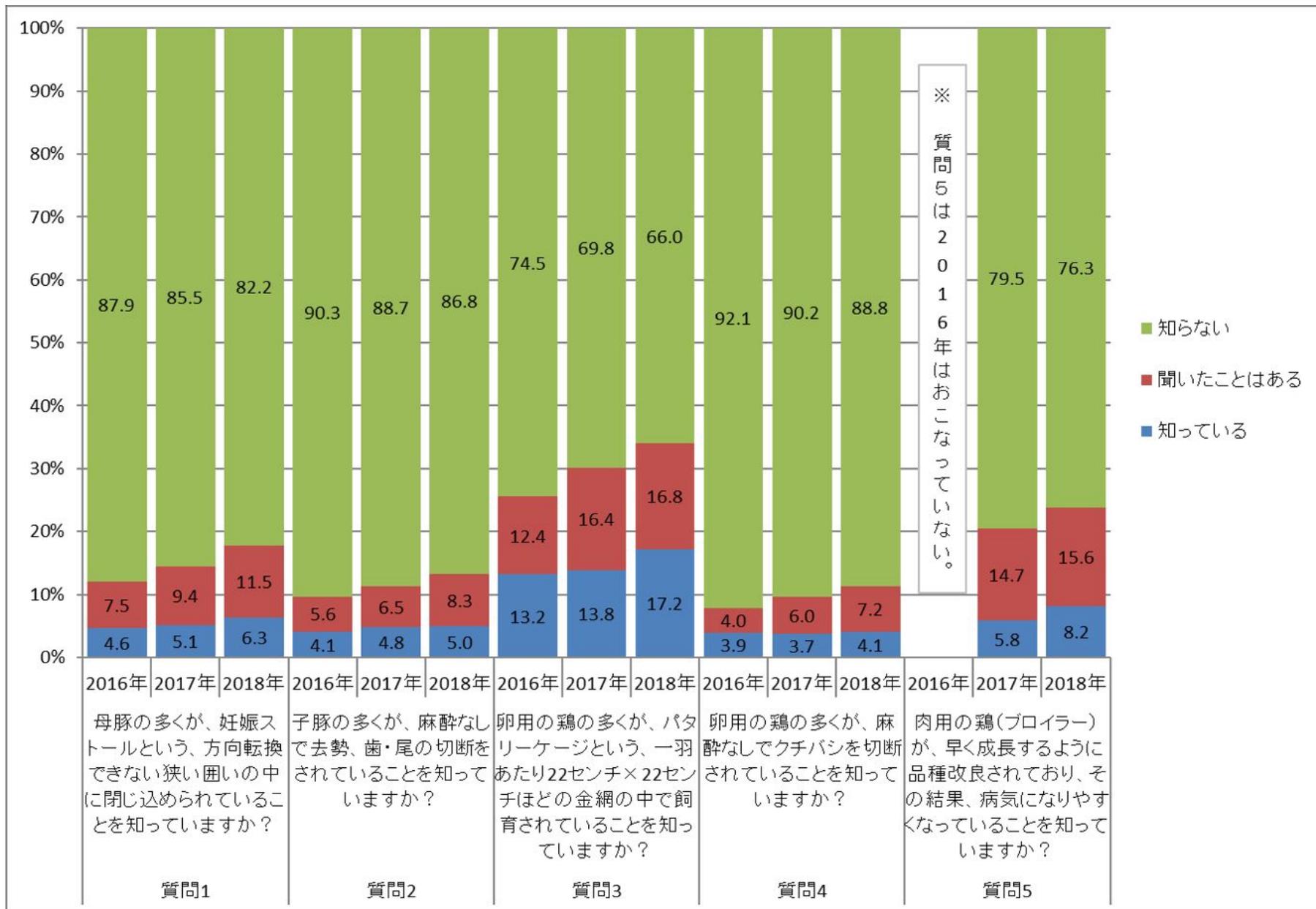


2. 母豚を妊娠ストールで飼育すること



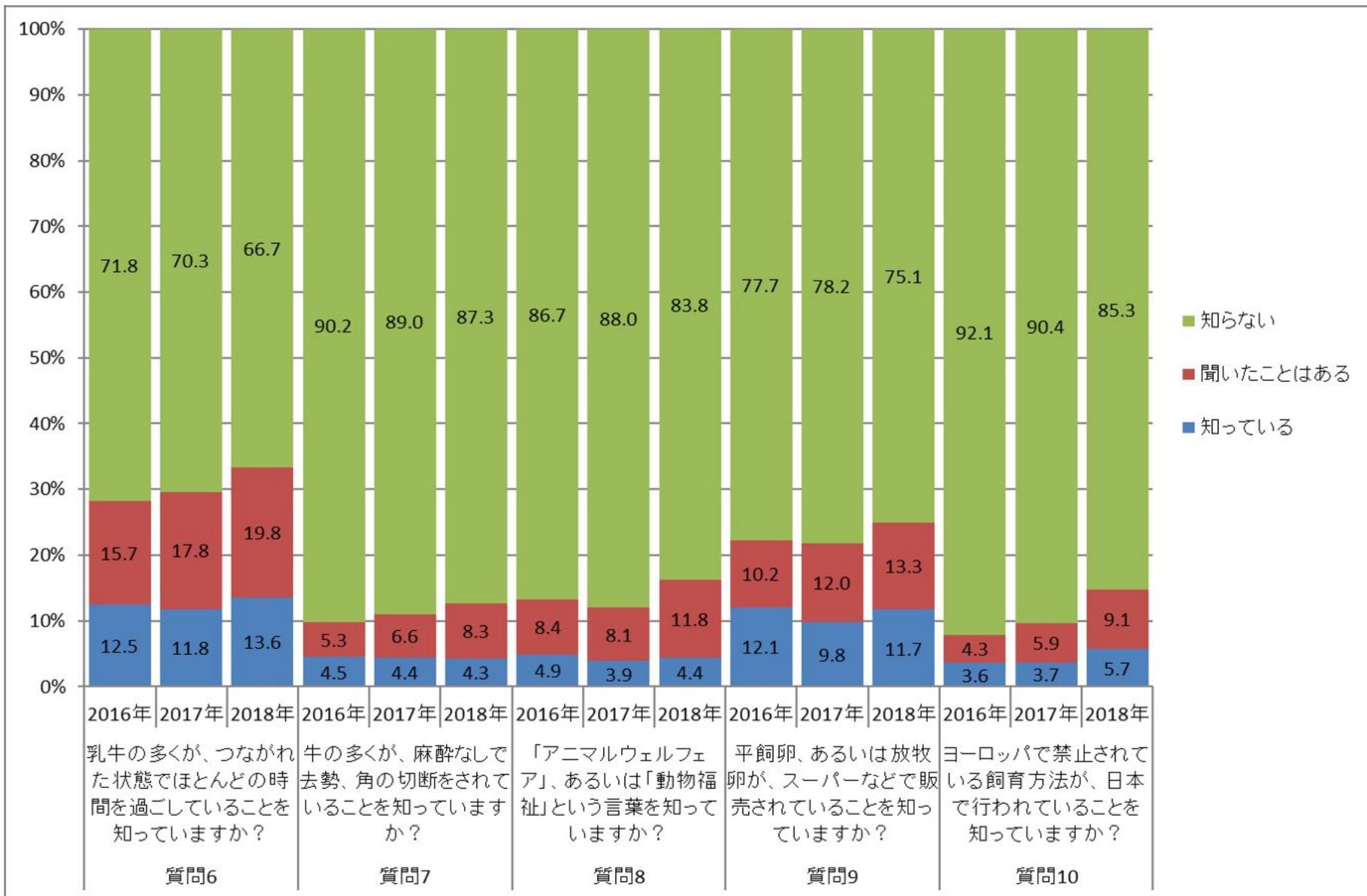
畜産動物認知度調査（2016-2018）

→課題は市民の認知度の低さ



畜産動物認知度調査（2016-2018）

→課題は市民の認知度の低さ



低いながらも、着実に認知度は上がっていています。

**東京オリンピック・パラリンピックは
日本の畜産業にとって
プラスなのか、マイナスなのか**

1.Global G.A.P.

妊娠ストール禁止・バタリーケージ禁止などあるが、日本語で翻訳されたものがない。（または公開されていない）

2.JGAP

3.ギャップ取得 チャレンジシス テム

両方共、「アニマルウェルフェアの考え方に対応した家畜の飼養管理指針」のチェック項目をチェックし、改善に取り組むこととされている



農場内のみの
規定しか無い
(輸送・屠
殺・孵化など
が除外)

チェックする
のみで、守ら
れる必要がな
い

そもそも規定
が緩く、あい
まい

鶏卵

アニマルウェルフェア度

2012年
ロンドン大会

高

屋外も屋内も自由に
行き来ができる**放牧**



2016年
リオ大会

ケージフリー

屋内のみ自由な**平飼い**



2020年
東京大会（見込み）

低

縦移動ができる屋内飼育
エイビアリー



ケージ

巣箱と止まり木がある
エンリッチドケージ



世界的に廃止が進む
バッテリーケージ



※現行調達基準の場合

豚肉

アニマルウェルフェア度

2012年
ロンドン大会

高

妊娠ストール禁止



2016年
リオ大会

一部の大手企業が
自主的に廃止



2020年
東京大会（見込み）

低

妊娠ストール使用



※現行調達基準の場合

鶏肉

飼育密度

飼育密度はブロイラーのアニマルウェルフェアを判断する指標になる。鶏は1㎡あたり5.8羽の密度になると嫌悪感を感じ始める (Bokkers et al 2011)。

自然光

自然光があると横たわる(座り込んでいる)時間が減少する(76.7 vs 83.5%)、歩く時間が増える(52.4 vs 37.7 events/10min)、食べる時間が増える(15.8 vs 10.0 events/10min)、歩く能力も1.3倍向上するなどの健康面への影響が有意にある。



高

2012年ロンドン大会

2016年リオ大会

2020年 東京大会(見込み)

アニマルウェルフェア度

低

飼育密度38kg/m²・6時間以上の暗期あり

飼育密度はオリンピック委員会が規定法的またはレッドトラクター認証により1日6時間以上の暗期を設けなくてはならないと規定

平均的に飼育密度28.5kg/m²・多くが自然光あり

2011年の調査によるとブラジルのブロイラーの飼育密度平均は28.5kg/m²
2009年の調査によるとブラジルのブロイラーの多くがシンプルな開放鶏舎で飼養されている*2,*3

平均飼育密度46.68kg/m²・70%が自然光なし

飼育密度が法的にも規定ない
現状ではアニマルウェルフェアに配慮した飼養管理指針にも規制はない
70%がウィンドレス鶏舎、4%がセミウィンドレス鶏舎、26%が開放鶏舎*1
ただし開放鶏舎でも遮光カーテンで自然光を入れていない場合あり

*1 畜産技術協会 *2 http://www.scielo.br/scielo.php?script=sci_arttext&pid=S1516-635X2016000100133
*3 http://www.fao.org/fileadmin/user_upload/animalwelfare/global%20perspective.pdf

動物福祉に配慮した飼育への転換：動物福祉レベル比較

■ 畜産における動物保護を比較

World animal protectionのレイティングより

日本

最も低い

D

ブラジル

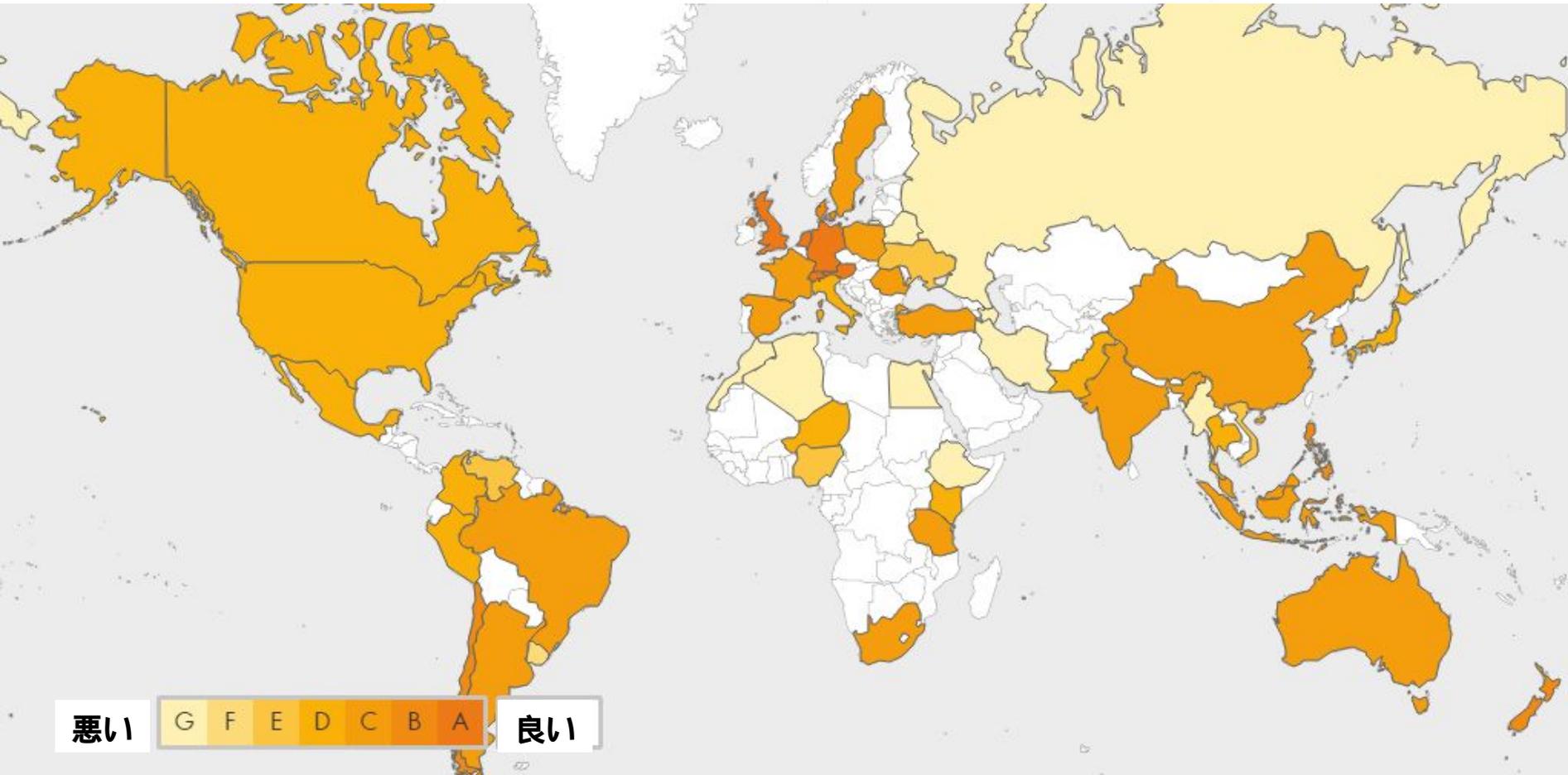
B

英国

A

中国

C



世界基準と日本のアニマルウェルフェアの差が大きい

輸出が少なく、世界的な目にさらされてこなかった日本の畜産は、世界的なアニマルウェルフェアの流れから取り残されている。現状では5つの自由の全てが危ういことすらある。

5, 正常な行動ができる自由

EU
オセアニア
北米
南米
グローバル企業
消費者

4, 恐怖や不安、抑圧からの自由

世界的に、本来の動物らしい行動を尊重し、5つの自由を守るアニマルウェルフェアが進んでいる。自然な行動や環境は動物のストレスを減らし、食の安全にもつながるとされる。

3, 肉体的苦痛と不快からの自由

OIE

加盟国全てが対応できそうな内容を規定するため、正常な行動の自由、精神的苦痛からの自由が外れる傾向にある
ただし、5つの自由は必要であるとしている

2, 外傷や疾病からの自由

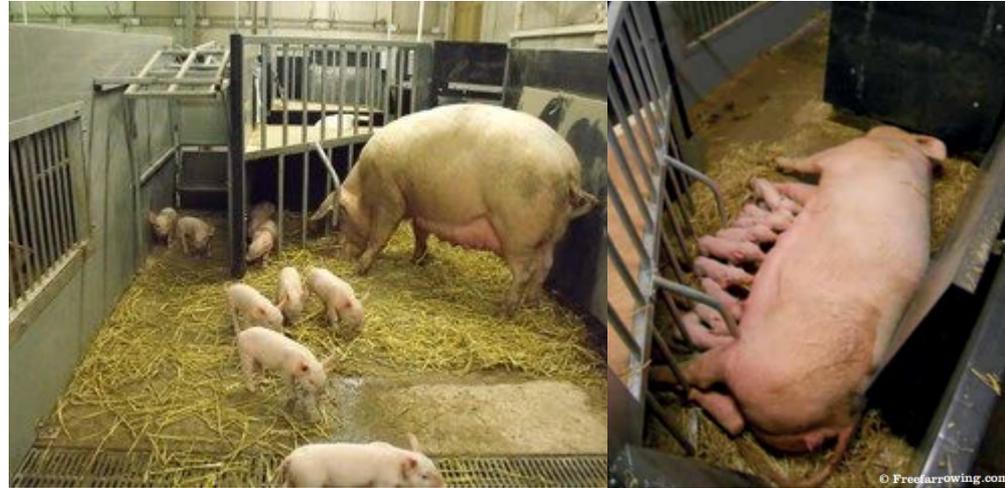
日本
アニマルウェルフェアの考え方に配慮した飼養管理指針

1, 飢餓と渇きからの自由

日本
現状

オリンピック・パラリンピックで求められている
又は、市民が求めるアニマルウェルフェアはこっち！

ケージフリーの流れ・ストールフリーの流れを日本でも作り、
ソフト面、ハード面両面からのアニマルウェルフェアの推進をすること



畜産と持続可能性

持続可能性に係わる問題点

生態系に与える影響

- 森林破壊(熱帯雨林の破壊)
- 放牧地の荒廃
- 草地の多様性の喪失
- 野生動物の減少

地球温暖化に与える影響

- 地球温暖化ガスの大量発生

資源に与える影響

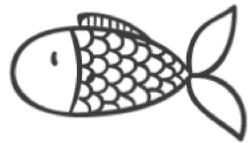
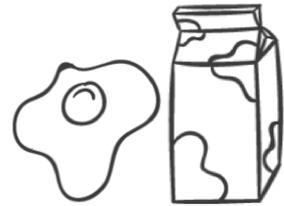
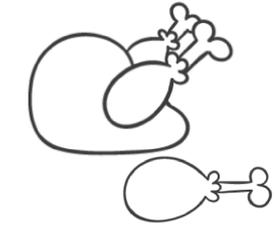
- 水資源の過剰利用
- 水資源の汚染
- 食料資源の過剰利用
- 海洋資源の過剰利用

人々に与える影響

- 公衆衛生の悪化
- 非人道的な行為の助長
- 差別の助長

生産量の
大幅な削減
or
ヴィーガン

動物福祉に
配慮した飼
育への転換



アニマルライツセンター
<http://www.arcj.org>

